

— 望月吾郎音楽生活50周年 —

ひとえに皆様方のご支援のおかげであり
心から感謝いたしております

作曲家・歌手 望月吾郎



無我夢中で音楽活動を続けて、今年で丁度50年を迎えました。私のような未熟者が50年間もの長い間、音楽活動が続けられましたのは、ひとえに、友人、知己先輩等、多くの皆様方のご支援のおかげであり、心から感謝致しております。これからも感動を求めて、心のこもった音楽創りの道を歩み続けて参りたいと思いますので、今後ともぜひ、ご支援ご協力の程お願い申し上げます。

望月吾郎プロフィール(S20.6.17生)

子供の頃から楽器に親しむ、高校一年の時から作曲、声楽の勉強をはじめ、高校3年の時、テイチクレコード新人歌手募集全国コンクールで関東地区代表となり、音楽の道に進むことを決意する。20才のとき全国演劇コンクールで主役を演じ全国優勝、22才で第一回望月吾郎リサイタルを開催、本格的音楽活動に入る。

以降、望月吾郎リサイタル45回開催、創作ミュージカル作曲、主演で5作発表。全国各地でコンサート活動を続けながら、30才の時、望月吾郎音楽学園を開設、又、山梨県の音楽文化レベルの向上をはかるため山梨歌謡祭・富士の国全国音楽祭を25回開催、全国規模化を達成する。

細川たかし歌「北緯五十度」のヒットを機に活動基盤を東京におき、望月吾郎東京事務所、富士の国・国際音楽文化協会を設立、新人歌手のヴォイストレーニングをはじめ、全国の音楽文化人交流、さらにはふれあいの輪を世界に広げようと情熱を傾注している。

—その間、声楽を坂本博士、近藤幹雄両氏に、作曲・編曲・ピアノを杉本一夫氏に師事、吉川静夫、中山大三郎氏に歌謡界について学ぶ。

作品は歌謡曲、ミュージカル、童謡、現代歌曲、音頭、町歌、社歌、応援歌、会歌、ポップス、CMソングと幅広く1,500曲を超えている。

〔代表作：細川たかし「北緯五十度」、角川博「螢駅」、鳥羽一郎「男の火祭り」、アローナイツ「札幌・ラブストーリー」、秋岡秀治「甲州夢街道」、米倉ますみ「母の愛」、望月吾郎「あゝ坂本龍馬」「富士は日本のお母さん」他〕

☆☆☆ 賞 ☆☆☆

- 日本レコード大賞金賞
- 古賀政男記念音楽大賞優秀賞
- メガロポリス歌謡祭演歌大賞
- 日本演歌大賞大賞
- FNS歌謡祭優秀歌謡音楽賞
- コロムビアゴールドディスク賞 他多数

〔作品〕

〈ふるさと山梨活性化の歌〉—旧市町村名—

- ・鳥羽 一郎歌 「男の火祭り」南部の火祭りテーマソング
- ・角川 博歌 「螢駅」下部温泉郷テーマソング
- ・石川さゆり歌 「雨の本栖湖」上九一色村制定
- ・三沢あけみ歌 「みさか路慕情」御坂町制定
- ・日野 美歌歌 「夜叉神慕情」芦安村制定
- ・神野 美伽歌 「富士川慕情」中富町制定
- ・川中 美幸歌 「夢がいっぱい鯉沢」鯉沢町制定
- ・角川 博歌 「あゝ将棋頭武田笛」白根町制定
- ・葵 ひろ子歌 「身延おどり」身延町制定
- ・秋岡 秀治歌 「甲州夢街道」甲州街道400周年
- ・尾形 大作歌 「こころはればれ」山梨県警愛唱歌
- ・望月 吾郎歌 「甲斐の炎」山梨県人会連合会応援歌
- ・望月 吾郎歌 「母の鈴」法務省、更生保護婦人連盟制定
- ・望月 吾郎歌 「信玄ロック」信玄公まつりイメージソング
- ・望月 吾郎歌 「あゝ甲府城」甲府城築城400年
- ・米倉ますみ歌 「山梨いいじゃん音頭」山梨応援歌

以降(歌手名、曲名省略)

河口湖町、上野原町、小菅村、勝沼町、牧丘町、三富村、春日居町、豊富村、境川村、塩山市、石和町、一宮町、小淵沢町、長坂町、須玉町、白州町、明野村、竜王町、昭和町、田富町、櫛形町、甲西町、市川大門町、三珠町、六郷町、早川町、甲府市等35市町村の制定曲、テーマソング、イメージソングの作曲

〈CMソング〉 NTTテレジョーズ、花こうめ、末広石材、他

〈社 歌〉 日本舗道、甲府信用金庫、高野貴金属他

〈学校の歌〉 山梨学院、九州共立大学、山梨園芸高校他

〈門下生歌手〉 清水まり子、末木ひろこ他100名のデビュー曲

他会歌、団体歌、ミュージカル、童謡、歌曲、ポップス等、作曲総数1500曲

〔現在〕

㈱日本作曲家協会理事、全日本歌謡協会会長、㈱日本音楽著作権協会正会員
日本音楽著作権協会評議員、日本歌手協会会員、富士の国国際音楽文化協会理事長
山梨県人会連合会副会長、山梨県芸術文化懇話会理事長
山梨県作詩作曲家連盟会長、甲府刑務所篤志面接委員会副会長
富士の国イジャンカーニバル総合実行委員長、望月吾郎音楽学園主宰等

望月吾郎50年のあゆみ



テイチク新人歌手コンクール関東地区代表となり、音楽の道を決意
昭和38年(高校3年、18才)



全国青年演劇大会、主役を演じ、全国優勝
昭和40年(20才)



第1回望月吾郎リサイタル以降リサイタル45回開催
昭和42年(22才)



・YBS放送劇団に入団
団長を10年間務める
・信玄公祭り重奉行(司会)
13年間つとめる
昭和48年(28才)



ミュージカル「町から来た小鳥」公演。作曲、主演。県民会館大ホール
他に5作発表・公演
昭和54年(34才)



日本テレビ「心のともしび」出演。ピアノひきかたり
他全国各地でコンサート開催
昭和55年(35才)



UTYテレビ山梨カラオケ大賞の常任審査員をはじめ、第一回から15年間つとめる。
昭和58年(38才)



第一回富士の国全国音楽祭(全国歌謡選手権大会)開催、以降25回開催、全国規模化を達成。
昭和61年(41才)



「北緯五十度」大ヒット
古賀賞他各賞受賞
N-Kホールにて細川たかしと
昭和63年(43才)



望月吾郎東京事務所開設
日本音楽著作権協会評議員当選(5期)等中央音楽界で活躍
遠藤美先生と
平成4年(47才)



望月吾郎ブラジル公演
これからは国際的視野に立つて音楽活動を展開したい。
富士の国・国際音楽文化協会理事長に就任。
平成5年(48才)



第一回富士の国いいじゃんカーニバル開催。総合実行委員長に就任。
平成15年(58才)



富士山世界文化遺産登録によせて「富士は日本のお母さん」発売
作曲、歌唱、担当
作詩者・国際的作詩家 湯川れい子先生と。

望月吾郎50周年 (68才)

■望月吾郎東京事務所・FIM本部

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-2-7-1107 TEL・FAX 042-642-2700

■望月吾郎甲府事務所・望月吾郎音楽学園

〒400-0862 甲府市朝霧1-1-19 TEL・FAX 055-232-1000

■望月吾郎音楽館

〒400-0862 甲府市朝霧3-8-15 TEL・FAX 055-224-5100